

超高压水洗浄フィルター工法

集・排水管の目詰まりを除去し
集水効果を最大限に高めます。

特長

1

300kg/cm²の超高压水と面的な噴射ノズル（パラソル型ノズル）を使用する工法のため、洗浄むらが有りません。

2

目詰まりの中心であるストレーナ部も確実に洗浄することが出来ます。

3

ストレーナ管に曲がりがあっても自走式ノズルと柔軟なクリーナーホースを使用しているため確実に洗浄することが出来ます。

4

ストレーナ管長が長い場合でも自走式ノズルにより先端まで確実に洗浄することが出来ます。

5

同一孔内に異径のストレーナ管が挿入されている場合でも、超高压水の噴射によりノズルをセンタリングするために継手部での引っ掛かりが無く、確実に挿入洗浄することが出来ます。

6

ストレーナ外周部に粗粒子（礫・砂）によって良質なフィルター層を形成し高い集水効果を期待することが出来ます。

7

ストレーナ外周部が岩盤の場合は、亀裂内の粘性土を洗い流し洗浄効果を高めます。

8

洗浄効率がよく、経済的で安全性の高い工法です。



■超高压水洗浄工（施工前）



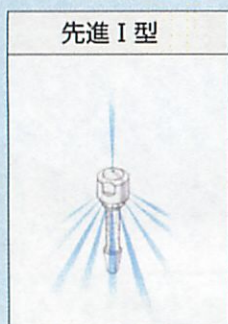
■超高压水洗浄工（施工後）

■ 施工方法

新規のストレナパイプあるいは既存のストレナパイプに常用吐出圧力100~300kg/cm²、常用吐出圧力40~70ℓ/minの超高压水を先進Ⅰ型・Ⅱ型ノズルより噴射させ、ストレナ部や管内に流入した土砂を洗浄します。

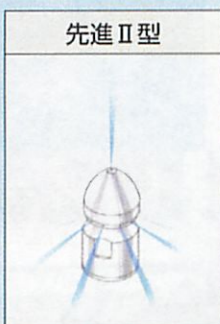
引き続き常用吐出圧力100~250kg/cm²、常用吐出量60~80ℓ/minの超高压水をパラソルⅠ型・Ⅱ型ノズルよりストレナ部に噴射させ、ストレナ外周部の直接洗浄およびストレナ外周部に粗粒子(礫・砂)からなる良質なフィルター層を形成し、効果的な集・排水ボーリング孔に改良します。

■ 使用ノズルの種類



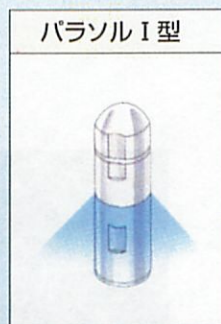
小型のノズルのため、孔内にひっかかることはありません。孔内がどのように目詰まりを起こしているか判断するために効果的なノズルです。

- 型 式:N-1730FB
- 吐出圧力:150~300kg/cm²
- 吐出流量:40ℓ/min



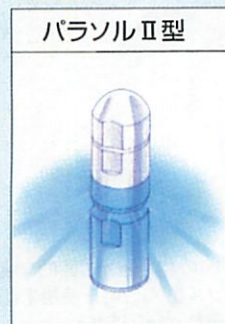
噴射方向は、先進Ⅰ型ノズルと同じですが、内径17mmのクリーナーホースを使用するため、水量、水压共に大きく、保孔管内を完全に洗浄出来ます。

- 型 式:N-2745FB
- 吐出圧力:100~300kg/cm²
- 吐出流量:70ℓ/min



パラソル型のノズルのため、これまでの線的な噴射から面的な噴射が出来、ストレナパイプをむら無く、確実に洗浄します。

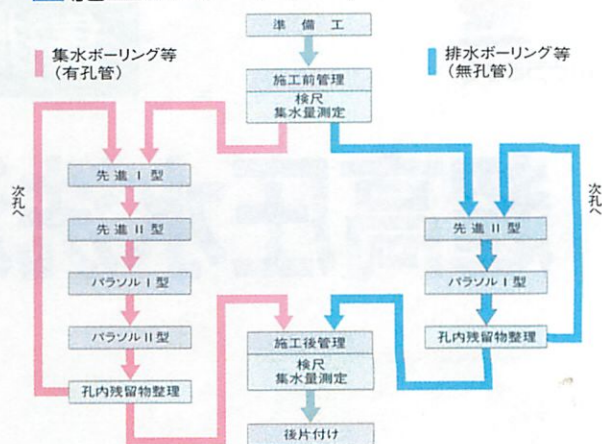
- 型 式:N-2745FB
- 吐出圧力:150~250kg/cm²
- 吐出流量:60~80ℓ/min



噴射角度を直角にし、ストレナ部に確実に当たるため、特にフィルター層の形成及びストレナ外周部の洗浄能力を高めたものです。

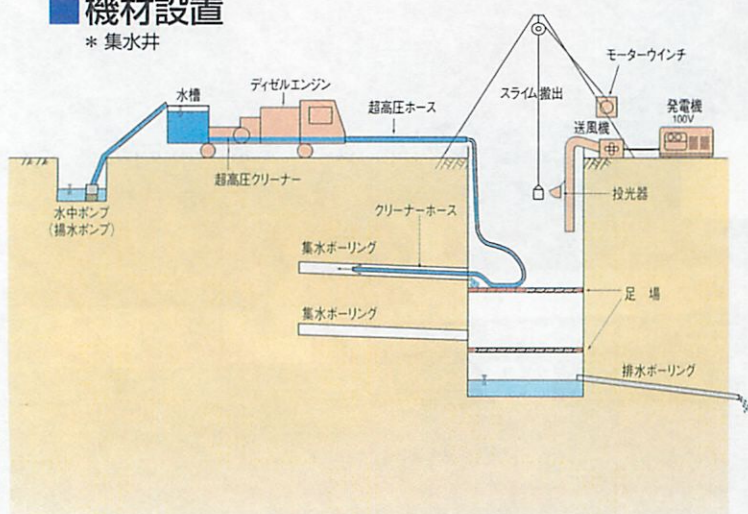
- 型 式:N-273090P
- 吐出圧力:100~200kg/cm²
- 吐出流量:60~80ℓ/min

■ 施工フローチャート



■ 機材設置

* 集水井



洗浄プラント設置地点から1km程度の集・排水ボーリング孔の洗浄が可能です。

主要機材一覧表

名 称	規 格 ・ 形 式	数 量	備 考
超高压クリーナー	MHF-30090C, 常用圧力300kg/cm ²	1台	
ディーゼルエンジン	4D3IT, 水冷4サイクル82PS	1台	
発 電 機	2.1KVA, 100V	1台	
揚 水 ポ ン プ	SE-50X	1台	
モーターウインチ	MPW-130R, 吊上荷重130kg, 100V	1台	0.65kW
送 風 機	PF-281, 最大風量60m ³ /min, 100V	1台	0.55kW
ダ ク ト ホ ー ス	(揚水ポンプ~超高压クリーナー)	1式	50m
超 高 圧 ホ ー ス	HHF-253520 常用圧力350kg/cm ²	1式	500m
クリーナーホース	CHF-630360SP 常用圧力300kg/cm ²	1式	60m
クリーナーホース	CHF-123560SP 常用圧力350kg/cm ²	1式	120m
洗 浄 ノ ズ ル	各 種	1式	
ト ラ ッ ク	4 t 車	1台	
ト ラ ッ ク	2 t 車	1台	
足 場 材	角材, 板材	1式	
工 具 類	超高压クリーナー分解工具	1式	
安 全 保 護 具	ヘルメット, 安全帯	1式	



株式会社 新東京ジオシステム

〒994-0011 山形県天童市北久野本三丁目7-19 TEL (023) 653-7711(代) FAX (023) 653-4237

山形支社	〒990-0045 山形市桜町2-35 林業会館2F	TEL (023) 626-3251(代)	FAX (023) 626-3252
庄内営業所	〒997-0814 山形県鶴岡市城南町22-3	TEL (0235) 24-9541(代)	FAX (0235) 24-9551
福島営業所	〒960-8035 福島県福島市本町4-17岩瀬ビル1F	TEL (024) 523-2851(代)	FAX (024) 523-2861
札幌営業所	〒001-0018 札幌市北区北18条西四丁目北18条ビル6F	TEL (011) 758-0038(代)	FAX (011) 758-0039
関東事務所	〒349-1106 埼玉県北葛飾郡栗橋町緑一丁目6-9	TEL (0480) 52-6501	FAX (0480) 52-6501
静岡事務所	〒437-1506 静岡県小笠郡小笠町河東3028	TEL (0537) 73-0022	FAX (0537) 73-0022